発行所
京都府綴喜郡田辺町大字田辺小字北ノ口
田辺町役場
電話田辺271——274番
編集人
京都府田辺町役場総務課
印刷所
吉山印刷所

11月26日
—12月2日
防火週間

○エントツ掃除をまめに……
○コタツに要心……

北部（田辺・大住）も計画地域内定

見こおし明るい、農村振興計画

さきに田辺町南部（草内・三山木・普賢寺の地域）が農山漁村振興計画による三十二年度計画地域に指定されましたが、次いでこのほど田辺・大住（田辺町北部とよぶ）の地域も「計画予備地域」とするむねの内定がありました。

この予備地域に指定なれば翌年度は計画地域、三十四年度には実施地域という順に指定される見とおしが明らかとなり、早くて二年後には全町一丸とした農山漁村振興計画が実施の緒につくわけで、本町にとってはまことに慶びにたえません。

一俵の価格は俵代とも二千八百二十七円（四等米価格より百二十五円落ち）です。

そのお父さん、お母さんは次の方々です。

保健所長賞（赤ちゃんの名）〔お父さん〕〔お母さん〕
吉川　幸代〔修子〕長女　田辺町長賞
大久保真司〔房代〕〔千代〕長男　草内
中村　真理〔雅子〕長女　田辺
今村　繁宏〔喜久子〕長男　三山木
吉川　幸代〔房子〕〔修子〕長女　田辺
大門　誠〔正和〕〔花子〕二男　普賢寺
山田　早苗〔光男〕〔喜美枝〕長女　大住

（写真は表彰受け終って記念撮影）

健康な赤ちゃん表彰

目はくりくり、ほっぺはリンゴのように健康な赤ちゃんが表彰されました。

これは、田辺町で去年の二月一日から今年の八月三十一日までの間に生れた赤ちゃん三五〇人について、一斉検診をした結果、発育優良乳幼児としてえらばれた赤ちゃんたちで、お母さんにタダをこねながらも、おとなしく表彰をうけました。

えらばれた赤ちゃんは次の六人ですが、お母さんは次の方々です。

保健所長賞（赤ちゃんの名）〔お父さん〕〔お母さん〕
吉川　幸代〔修子〕長女　田辺町長賞
大久保真司〔房代〕〔千代〕長男　草内
中村　真理〔雅子〕長女　田辺
今村　繁宏〔喜久子〕長男　三山木
吉川　幸代〔房子〕〔修子〕長女　田辺
大門　誠〔正和〕〔花子〕二男　普賢寺
山田　早苗〔光男〕〔喜美枝〕長女　大住

（写真は表彰受け終って記念撮影）

地方自治法施行10周年記念行事

〝郡民の集い〟12月8日　田辺中学校で開く

地方自治法が施行になってから、ことしがちょうど十年目に当ります。自治とはわれわれ住民のくらしの仕組みですから、これがよくなるのも悪くなるのも、われわれの自治に対する関心がどうあるかにかかっているわけです。

過去十年の地方自治の上の歩みをふり返って来たるに反省し、将来どうしてくらしを良くしてゆくか、また地方自治を伸ばしてゆくかを考えるとともに、今日の一日を楽しくくつろいでいただこう、という趣旨で、次の要領により地方自治法施行十周年記念行事を京都府と綴喜郡町村の共催で開催いたすこととなりました。

行事
1、地方自治に関する作文および論文募集（詳細は町内各所に掲示します）
2、郡民の集い「郡民の集い」実施要領
①、催しのとき、ところ
十二月八日（日）田辺中学校
②、催しのあらまし
▽地方自治十年の歩み、試験場参観デー、保健衛生、などの展示会
▽健康、商工、内職、社会福祉、児童福祉相談
▽知事挨拶・KBK放送のと自慢大会・映画及び漫才

11月30日まで農協へ

32年米売渡予約の追加申込み

本年も前年同様に、規格外のお米でありましても政府の買入れが行われます。ただし、水分十五パーセントから十六パーセントまで、その加算金、一石当り百円と前年同様ほか品位等については四等米以上の減額措置が行われます。

規格外の〝お米〟も政府買入れ

田辺警察署本館と、左に見える建物は同署道場

交通安全運動

田辺警察署

田辺署は、今から六十八年前、物、……総建坪は一八二坪で、うち本館が二階建で八十二坪、更に伏見警察署井手分室として、今の井手町役場の地に設置され治安の護りについてから、明治二十六年十二月一日井手警察署に昇格し、「井手の分署」としての巡査駐在所があり犯罪捜査、犯人の検挙、非常事態の警備、保安、青少年防犯、巡回連絡、交通取締など八係がまた、町内には六つ計て多くの人々になじまれてきました。

時代の変遷にともない「二十八年の歩り」の跡をもって、旧役場さん南山城水害の復旧の身のまわりの護りについていや警察法の改正まるとの由、心強い限りです。た地形的にも行政すぐる十一月一日から「こまり的にも郡の中心のと相談所」を設け橋さんの「こ移行とあいまってまりごとについて相談すること昭和二十九年七になり「どんな事でも遠慮なく相月一日、現在の地にその名も田辺談してほしい」とのことでした。警察署と改めました。ただ、街はずれに建っているので中学校ととなり合せで、庁舎は橋さんにご足労願うのが何より金木造モルタル張のスマートな建署員の悩みだそうです。

来年度から満20歳に

成人式

本町では満二十才に達しました。このため来年度と、そのした人たちを成人として翌年度の成人式はとり行わないこで取扱い、これらの人たちを毎年の成人式に招いていとしましたから、あらかじめご了承ねがいます。

これは成人という決めかたを、今まで児童福祉法の規定によったが、こんどから民法の規定にのっとって「満二十歳に達した者を以つて成人とする」ことに改めていたからです。

交通状況調査—時間平均台数

種別 / 時間	自動車 総数	普通	小型	二輪	自転車	その他	人
7～8	314	147.8	85.8	62.8	206.0	1.08	29.24
8～9	54.8	24.9	12.4	17.5	12.9	1.7	15.5
9～10	62.1	19.2	22.9	20.0	30.6	1.6	10.8
10～11	65.4	22.6	22.2	20.6	33.0	3.3	10.6
11～12	69.8	22.8	26.8	20.2	28.7	2.2	8.5
12～1	59.6	21.2	17.4	21.0	9.4	1.8	10.6
1～2	56.2	15.6	17.1	23.5	34.4	1.5	8.0
2～3	54.6	18.7	19.9	16.0	94.3	1.6	10.0
3～4	61.5	21.6	21.6	18.3	116.3	0	11.3
4～5	69.1	24.4	21.9	18.5	68.7	1.5	12.0
5～6	57.1	15.9	16.7	24.5	99.2	1.0	8.7

調査実施月日：時間および位置

月	日	天候	時間
9	9	晴	午前7～8
9	10	晴	午前7～8
9	11	晴	午前7～8
9	12	晴	午前7～8
9	13	晴	午前7～8
9	14	晴	午前7～8
9	15	晴	午前7～8
9	16	晴	午前7～8
9	17	晴	午前7～8
9	18	晴	午前7～8

備考　調査位置　田辺～三山木の中間

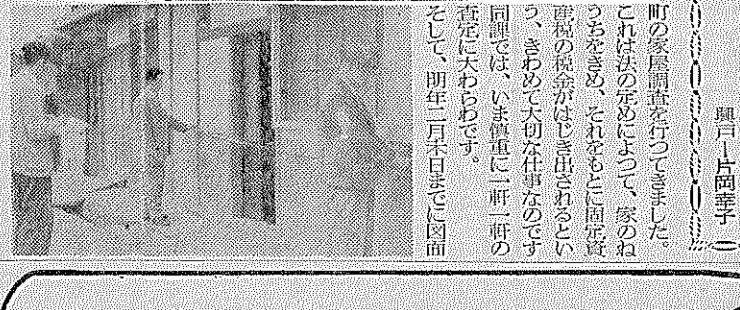
道線〝なんとかなりまへんか〟

舗装訴える沿線の人々

府道八幡木津線といえば、木津川西部町村にとっては唯一の産業道路。ところがこの道路までが砂ほこりがまい込む非衛生な「なんとかならないのか……」の声しきり——。

このことを、いち早く沿線町村では知事さん、地元の府会議員さんに、全線の舗装かたを訴えています。

では、この道路の交通量は一体どのくらいあるのでしょうか。次の表は綴喜郡務課西岡さんが調査中に調べたこの路線の交通状況です。



家の評価がえに

税務課大わらわ

本町の家屋調査を行ってきました。これは法の定めによって、家のねうちをきめ、それをもとに固定資産税の税金がはじき出されるという、きわめて大切な仕事なのです。同課では、いま慎重に一軒一軒の査定に大わらわです。

そして、明年三月末日までに図面を引く、台帳にかきこむ作業を経て「固定資産課税台帳」というエンマ帳？を完成します。この課税台帳は、同年三月一日から二十日間、関係者の縦覧に供し、もし不服のある人はこのあいだに縦覧の申立てができます。

今まで一年ごとに、この評価がえをしていたものを、今後は三年きざみに法がかわって、こんどの調べは、その第一年目ということになります。（写真は家を測る税務課員）

滞納税金に延滞利子

税金は必ず納期に納めましょう。納期が過ぎると日歩三銭という高い利子がつきます。

町立図書館へ気軽にどうぞ

私は、青年団会の人々とひざをまじえて行われていたことは、ほんとうに良いことだったと思います。今後、このような会合を団の研修会が行われたとき、は年団の方々にも参加してもらつたらと思います。

もう一つ希望をいうならは、研修会の期間中に参加しやすいように接することができました。

「女子団員の少いのはなぜか」このテーマについて、いろいろと話合いが行われていましたが、その中で母親の無理解ということが指摘されていました。しかもそれが婦人会の人々とひざをまじえて行われていたことは、ほんとうに良いことだったと思います。今後、このような会合を団の研修会が行われたとき、は年団の方々にも参加してもらつたらと思います。

もう一つ希望をいうならは、研修会の期間中に参加しやすいように接することができました。

「女子団員の少いのはなぜか」このテーマについて、いろいろと話合いが行われていましたが、その中で母親の無理解ということが指摘されていました。しかもそれが婦人

話し合い

全員が、遠慮にかかわらず寝食をともにしてほしい、ということです。事情はともあれ、こういう会でおきめになつたことは、すべて一緒になつてこそ意義があるものと思うのです。

興戸一片岡幸子

●町内の団体からの要望にこたえて、貸出文庫を十月から実施しましたところ、すでに十余の青年団支部から利用されています。婦人会、青年団各支部単位になっていますからどしどしご利用の程を。

●蔵書数も一千数百冊になり、閲覧者も昨年同期の二倍近く増加し、山城唯一の町立図書も、更に府立図書館貸出文庫配本所としての機能を強化して、一段と御待に副いたい考えです。

国債郵便貯金

12月31日まで

増強運動

9日—日から

これは収入のあるたびに、左図のような割合で便途別にひとまず貯金しておく方法で、農家のくらしを計画化するのにも大変便利です。

空気銃による事故防止にも必ず狩猟登録を…

いよいよ狩猟期（十一月一日から翌年三月十五日まで）となりました。毎年申上げていることですが、銃砲所持許可証だけでは鳥獣を射つことはできません。狩猟される方は必ず〝狩猟登録〟の交付も受けてください。

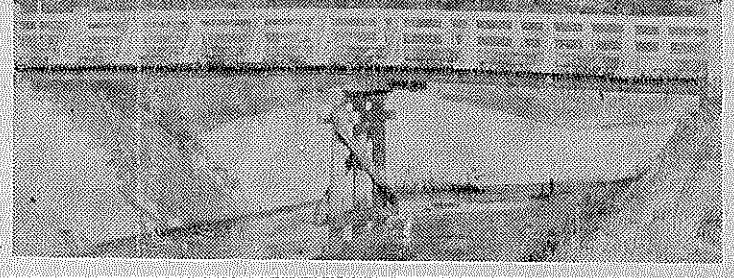
近年、青少年で入道、市街地などにおいて、空気銃による殺傷（せんりつ）すべき事件が所々に発生しており、年々取締りもきびしくなつてまいりましたので、皆さまのご協力により、この種による事件の発生を未然に防止するためにも、右の登録の交付をもれなく受けてください。

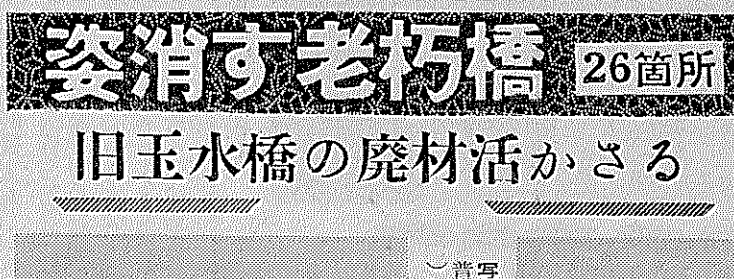
登録には・印鑑と手数料五百円を持つて田辺事務所林務課へ——

田辺事務所林務課

姿消す老朽橋 26箇所

旧玉水橋の廃材活かさる





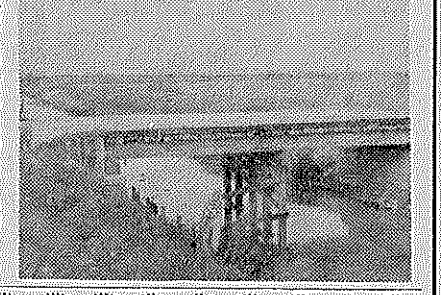


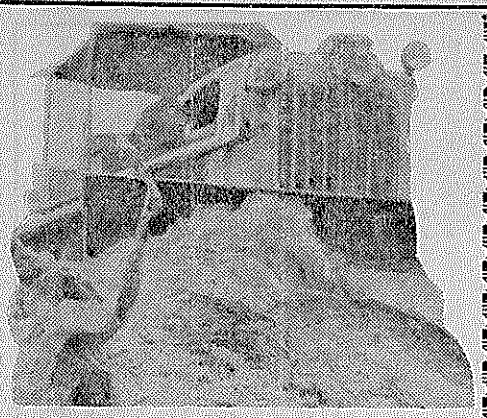
写真　完成なった「上」小坂橋（普賢寺）「上右」神の木橋（大住）「下左」王子橋（普賢寺）

さきに払下げを受けた旧玉水橋の廃材によって、町内にある老朽橋二十六カ所を本年度中に改修することになり、写真に見るような立派な橋が、地元みなさんの協力によって、つぎつぎ完成しています。

ちなみにこの払下げ代金は四十万円余（解体費は除く）で、郡でまとめて払下げを受け、各町村が話し合いのうえ、そのうち二割五分にあたる廃材を田辺町分として割当てられたものです。〝禍い転じて福となる〟―おかげで町内の老朽橋はほとんど姿を消すことになりました。

ブルトーザー活躍

町営住宅建設に一役



人間の約二百人分を一日にやってのけるといわれるブルトーザーが一休ケ丘の町営住宅建設に一役―住宅二十戸分の建設用地を、このほど僅か五日間で地ならしをしました。

このブルトーザーは、京都建設機械事務所から借りてきたもので、借代、燃料代などをふくめこの整地費が約二十万円かかるだろうという。それでも「人間がやれば、さっとこの三倍はいります。高くつくようで安いもの……」と経済課では話しています。

「行政苦情相談所」

京都地方行政監察局では、この村で行われている国の事務でお相談所を開いて無料でご相談に応じていますから、例えば、農地の賃上代金支払いがおくれてしまった民事、刑事に属するものや地方公共団体の固有の事務は除かれます。

◇お由出の方法は口頭、電話、手紙など何んでも差支えありません。

（窓口は）

行政苦情相談とは、役所の仕事について不平不満や、納得のいかないことを「行政苦情相談所」に由出て解決してもらうことです。

○

電話本局 ②五七

京都市中京区御池通り 西洞院西入石橋町

農地の売買など

事前に農業委員会へ

農地の売買や農地をつぶす場合、あるいは維持資金借受けの場合または小作地などの問題が起きましたら、早速もよりの農業委員の方か、農業委員会までご相談ください。

みなさんのよき相談相手が農業委員会です。自分勝手に農地の売買や農地をつぶさないよう事前に委員会までお由出ください。

農地の売買などの場合

耕地を目的とする農地を売買する場合は府事務所長の許可が、また小作契約を結ぶ、あるいは一時借付をする場合には、それぞれ農業委員会の許可がいりますから、これらの申請は農業委員会を経由して提出してください。

ところが申請があっても許可できないものに次のことがらに注意してください。

1小作地を小作農以外に売る場合。

2買受けても自分で耕作しない場合とか買受けても耕作面積三反歩未満の場合。

3買受けた農地と自作地買付地合計二町歩をこえる場合。

4農地改革で買受けた農地を小作に出す場合。

5小作地の賃貸の場合。

6買受けても生生力が低下する場合。

農地をつぶす場合

自作地をつぶしたり、買受けて農地をつぶしたりする場合は、五千坪未満は知事の許可、五千坪以上は農林大臣の許可がそれぞれいります。

ところが申請があっても許可できないものに次のことがらに注意してください。

1建物の二階以上の土地をつぶす場合。

2使用目的のはっきりしない場合。

3娯楽施設。

〝はなしあい〟ということ

意見は卒直にその解決策も

岡本 茂治

青年婦人学級の講義式学習形態はすでに過去のものであって、みんなのものにするには、当然話し合いの上に立つものでなくてはならないことはご承知のとおりであります。しかしながらいくら話し合い話しあいとさけんでも実際集まった者が果してどれだけ卒直に自分の思っていることを話し、また出された様々なことがらを、どれだけ自分自身の問題として真剣に考えているか、ということであります。

私はすべての会合においてただ自分達のなやみの究明に多くの時間を費し、その具体的な解決策においては、ただ尻切れトンボ式に終っているのが現状ではないかと思います。私達はもっとみんなが自分の意見を卒直に述べるよう努力すると共に、その解決策についても平素からもっと真剣に考え話し合わなければならないと思います。

私達の学級も諸先生と皆様方の温いご指導、仲間の盛上る力によって男女両学級共調和して運営しておりますが今度この郷土を明るい楽しい平和なものにするためには取残された多くの問題と、真剣に取くみ若き情熱によってこれが解決に努力することとそ、生きた社会科であり地についた学級運営であると信じます。未だに残る根強い因習の打破、青年団、青年学級等の幹部の公用外出に対するとかくの批判等、これ等の問題解決の為にはまず婦人会の話し合いはもとより、父親との話し合いもぜひ必要な事だと思います。

年令差、職業の違い、農繁期を克服しての喜びと悲しみを経ける私達青年学級も、今後より進歩向上するために、この様な各層との話し合いの場を多くつくり、お互いに自分の意見や希望をはっきりとのべ合い、理解を深めると共に、大人達も温い親心と愛情を更に高めて頂き見守ってほしい。

かくすることが家庭生活をより明るくし町を興すことになり、今後私達青年の行方に必ずやプラスされる面が多くあると信じます。

（大住青年学級委員長）

明るい社会と家庭への建設

村井 歳

「うちの家内は今日の時代から大分ズレている。」「うちのお母さんは時代遅れだ。」といわれる様になつては、もうおしまいです。人工衛星が頭の上をとんでいる今日、まだまだ私達の生活の中や、心のすみに旧時代的なものが根強く残つているように思われます。たしかに親と子、夫と妻、姑と嫁、その他一切の人間関係が曲り角にきているこの時代に、未だ表面上はともかく、内面的な古い人間関係をたちきれずにいる事は大きな自己冒とだと思います。三四十年の貧弱な人生経験で小さな人生観を確立し、自分で殻を作つてしまつて、生きた人生、動いて止まぬ実社会が分る道理がありません。

自分達の若かりし時代の教育勅語的な頭をもつて今日の青年や、子供の心理を考えては世の中の進歩の妨げしかなりません。新しい時代を自然に無自覚的に感受して身につけているのは、やはり青年です。私達は年をよればよる程、今後大いにそれらの若い人達と共に語り合い、共に学び合つて行きたいと思います。そして話し合いの場を各部落で作つて、身近な問題を一つ一つ解決して行かねばなりません。朝から晩まで、さいさいな事で嫁をついたり、仲びようとする青年の心に水を注いだり、新しい時代の男女関係に無理解であつたり、その他改善していかねばならぬ共通の問題が山積しています。年寄りも、若きも、男も、女も、上下のへだてなく、明るい楽しい横の話し合いの場をもつて喜びも悲しみも共に語り合い、心から明るい家庭を、社会を築いて行くべく、ささやかな歩みを続けていきたいと存じます。

趣味と勤労

奥西 幸夫

文化に余り恵まれない田舎の生活を、同好会活動の活発化により人達、この様に趣味に生きよう人達は、激動する社会に向上は、やかましくよつて、うるおいのあるものにしたいものである。

十一月三日県内で、俳句大会と菊の名評会が開かれたが多忙で明日への活動力の源泉としてはなければならぬ共通の問題が山積しています。年寄りも、若きも、男も、女も、上下のへだてなく、明るい楽しい横の話し合いの場をもつて喜びも悲しみも共に語り合い、心から明るい家庭を、社会を築いて行くべく、ささやかな歩みを続けていきたいと存じます。

文化に余り恵まれない田舎の生活を、同好会活動の活発化により人達、この様に趣味に生き得る生活の科学化、機械化等、形のよつて、うるおいのあるものにする一面を持つた人達は、激動する社会に向上は、やかましくしたいものである。

十一月三日県内で、俳句大会と菊の名評会が開かれたが多忙で明日への活動力の源泉としてはなければならぬ共通の問題が山積しています。年寄りも、若きも、男も、女も、上下のへだてなく、明るい楽しい横の話し合いの場をもつて喜びも悲しみも共に語り合い、心から明るい家庭を、社会を築いて行くべく、ささやかな歩みを続けていきたいと存じます。

現在各大学に茶道、華道、能、町の一機関が世話役となつて、生活の句を詠む人、農具を持つ人、茶、碁、将棋、私達が学生時代の昭和の十年頃にはなかつた文化部がきていないところは結成の手伝をなしすでにできている各種同好会と横の結付を作り発技展（絵、写真、書、生花）4日クラブの大会、各同好会の大会等により郷土にもすでに、この傾向開催、機関紙の発行等により郷土の人達がより多く趣味に生きる機会が得られる様にする事によつて、日々を楽しみながらみだし趣味が日々の勤労を助け得る郷土にして行きたいものである。32年、文化の日、記

（三山木婦人会副会長）

編集あとがき

▽…木紙は本号をもつて二十一号をかぞえる。

▽…この秋、編集子らの同僚、宮原主事補が「多年戸籍事務に従事しその成績最も優秀」の選出で法務大臣賞を

▽…また小林書記は「多年人口調査事務に従事しその成績優秀」の理由で府知事賞を

▽…さらに北川町長は「町の運営と発展に寄与した」として国務大臣（自治庁長官）賞を

▽…一町村から同時に二人の大臣賞、一人の知事賞の栄誉をもたらしたことは、全国でもまれなことで、本町としても祝福にたえない。

▽…このまれな喜びの上に、このほど京都府市町村広報コンクールで、本紙が最高作にえらばれ、編集子にとつて無上の光栄この栄誉を傷つけぬよう、こんご町民各位から親しまれ、読まれる広報紙の編集に一層精進しきたる新年号から筆硯（ひつけん）をあらためて、よりよき〝町政だより〟をおくりたいと念じて筆をおく。

ひとりごと

古人は月を見、最近の話題は余くソ連の人工衛星との大量殺人兵器に、また何故に出でし月かもとびとは科学の進歩に驚嘆し、畏打ち上げに必死になるのか不思議に思うのは私だけではあるまい。現代人として科学の進歩によつて住みよい社会を作つてくれることを望んではいるが、科学の力で死の恐怖にさらされる悲喜こもごもの状態である。あることなく、赤い太陽の沈む夕やる雑誌によるとアメリカがソ連けに満月を願い、雷気掃除機でもあるささやかな家庭で、東のお数兆円の金が必要であるとい空にのぼる月を待ちたいと思うするために、この様な各層との話し合いの場を多くつくり、お互いに自分の意見や希望をはつきりとのべ合い、理解を深めると共に、大人達も温い親心と愛情を更に高めて頂き見守つてほしい。

かくすることが家庭生活をより明るくし町を興すことになり、今後私達青年の行方に必ずやプラスされる面が多くあると信じます。

（大住青年学級委員長）

明るい社会と家庭への建設

村井 歳

「うちの家内は今日の時代から大分ズレている。」「うちのお母さんは時代遅れだ。」といわれる様になつては、もうおしまいです。人工衛星が頭の上をとんでいる今日、まだまだ私達の生活の中や、心のすみに旧時代的なものが根強く残つているように思われます。たしかに親と子、夫と妻、姑と嫁、その他一切の人間関係が曲り角にきていきたいと存じます。

趣味と勤労

奥西 幸夫

文化に余り恵まれない田舎の生活を、同好会活動の活発化により人達、この様に趣味に生き得る生活の科学化、機械化等、形のよつて、うるおいのあるものにする一面を持つた人達は、激動する社会に向上は、やかましくしたいものである。

十一月三日県内で、俳句大会と菊の名評会が開かれたが多忙で明日への活動力の源泉としてはなければならぬ共通の問題が山積しています。年寄りも、若きも、男も、女も、上下のへだてなく、明るい楽しい横の話し合いの場をもつて喜びも悲しみも共に語り合い、心から明るい家庭を、社会を築いて行くべく、ささやかな歩みを続けていきたいと存じます。

現在各大学に茶道、華道、能、町の一機関が世話役となつて、生活の句を詠む人、農具を持つ人、茶、碁、将棋、私達が学生時代の昭和の十年頃にはなかつた文化部がきていないところは結成の手伝をなしすでにできている各種同好きんとする人達の以外に多いのできて、学生達が盛んにその連会と横の結付を作り発技展（絵、写真、書、生花）4日クラまつて喜びも悲しみも共に語り合い、心から明るい家庭を、社会を築いて行くべく、ささやかな歩みを続けていきたいと存じます。

現在各大学に茶道、華道、能、町の一機関が世話役となつて、生活の句を詠む人、農具を持つ人、茶、碁、将棋、私達が学生時代の昭和の十年頃にはなかつた文化部がきていないところは結成の手伝をなしすでにできている各種同好きんとする人達の以外に多いのできて、学生達が盛んにその連会と横の結付を作り発技展（絵、写真、書、生花）4日クラブの大会、各同好会の大会等により郷土にもすでに、この傾向開催、機関紙の発行等により郷土の人達がより多く趣味に生きる機会が得られる様にする事によつて、日々を楽しみながらみだし趣味が日々の勤労を助け得る郷土にして行きたいものである。32年、文化の日、記

?? なし

行政苦情相談とは、役所の仕事について不平不満や、納得のいかないことを「行政苦情相談所」に由出て解決してもらうことです。

京都地方行政監察局では、この村で行われている国の事務でお相談所を開いて無料でご相談に応じていますから、例えば、農地の賃上代金支払いがおくれてしまった民事、刑事に属するものや地方公共団体の固有の事務は除かれます。

（窓口は）

行政苦情相談とは、役所の仕事について不平不満や、納得のいかないことを「行政苦情相談所」に由出て解決してもらうことです。

○

京都市中京区御池通り 西洞院西入石橋町

電話本局 ②五七

◇お由出の方法は口頭、電話、手紙など何んでも差支えありません。